

広報

しんち

11月1日現在
()内は前月比
2,102世帯 (+1)
男女
4,330人 (+4)
合計
4,574人 (+5)
8,904人 (+9)

234号

2/12



古代の家を復元

新地高生徒が古代人の
生活に思いをよせて

初めての公開文化祭「はま
なす祭」の目玉にしようと復
元された古代の家は、直径が
四・八メートルと一・五メート
ルの二棟の堅穴式住居。大き
いものは、新地高校に隣接す
る新地式土器などで全国的に
も有名な新地貝塚の縄文後期
ごろの時代を、小さいものは
それよりもさらに古い時代の
家を想定して建てられました。

復元は、各クラスから選ば
れた委員が、県立博物館など
で得た資料を参考に、縄だけ
を使って丸太を組み、屋根を
ふいて、二週間がかりで完成
させました。一般公開された
十一月十八日には、「この辺に
住んでいた古代人の生活に思
いをよせて、みんなで作りま
した」という堅穴式住居内部
のいろりで、串刺しの魚が焼
かれ、香ばしい匂いが古代人
の生活をしのばせていました。

（公民館・勤労青少年ホームの
こよみ 12月8日～12月27日）

12月

- 8(土) ことぶき大学(午後1時30分 農村環境改善センター)
- 13(木) カラオケ教室(午後7時 勤労青少年ホーム)
- 14(金) 墨絵教室(午後1時30分 勤労青少年ホーム)
- 15(土) 鹿狼山少年教室(午後6時 農村環境改善センター)
 - ボイスカウトとの合同グリスマスパーティ●
- 17(月) 茶道教室(午後1時30分 駒ヶ嶺公民館)
- 18(火) 健康ダンスパーティ(午後6時 農村環境改善センター)
- 20(木) 婦人学級(午前9時30分 農村環境改善センター)
 - 手編教室(午後1時30分 駒ヶ嶺公民館)
 - カラオケ教室(午後7時 勤労青少年ホーム)
- 26(水) 生花教室(午後1時30分 農村環境改善センター)
 - 生花教室(午後7時30分 勤労青少年ホーム)
- 27(木) 生花教室(午後1時30分 駒ヶ嶺公民館)

郷土出身者による講演会が、日本国際教育協会調査普及課長の武井一美さん(釣師出身)をお招きし、十一月十九日に尚英中学校で開かれました。

郷土出身者による講演会は、各界で活躍する新地町出身者を町内の小・中学校にお招きして開催するもので、今回は大堀均さん(医学博士・農学博士・岡出身)をお招きした七月の新地小学校に次いで二回目。

武井さんは「世界には、色々な習慣、風俗があり、色々な生き方、考え方がある。心を開いて、一律でない生き方を理解し、外国人が日本人と同じように暮らせることが国際化です」と、体験談を交えながら、国際化についてお話しをいただきました。



▲ 国際化を語る武井さん

来年早々には、駒ヶ嶺小学校と福田小学校でも、平間正治さん(元ケニア国立園芸試験場栽培専門官・城内出身)と畠中恒さん(宮城県警本部警部・大山田出身)をお招きし、練習から大会出場まで、たくさんのご協力と、ご声援をいただき、ありがとうございました。

自費で道場を建設 空手に打ち込む

荒さんは、駒ヶ嶺小学校と駒ヶ嶺公民館勤労青少年ホームの隣に道場を建設しました。荒さんは、冬はスキー、夏は野球、そして年間を通じて空手道場を建設、体育館などを借りて、空手に打ち込んでいます。

荒さんは、就職先の東京で空手を始め、今年で二十年。「きたえよう、心とからだ」をモットーに、体育館などを借りて、練習や小・中学生の指導を続けてきましたが、いつでも、自由に練習したいと、このほど自宅

の隣に道場を建設しました。荒さんは、冬はスキー、夏は野球、そして年間を通じて空手道場を建設、体育協会のスキークラブ事務局長、野球リーグ副会長なども努めています。

「空手は、なじみが薄いせいか、会員がなかなか集まらない」というのが悩みと

か。空手に挑戦してみようといふ方は、左記へご一報を。

62-23882
中学生と
道場に通う小
学生と
後列左
が荒さん



▲ 練習の成果を発表

町出身者による講演会

尚英中では国際化の講演

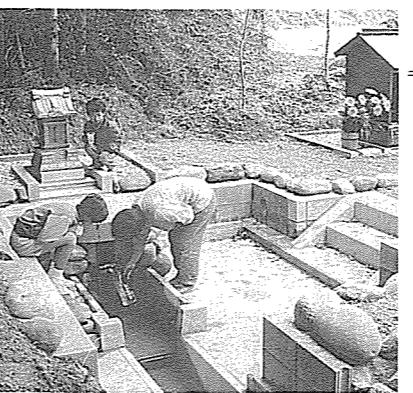
ふくしま駅伝



第2回市町村対抗福島県駅伝競走大会に出場し、白河から福島までの14区間(101キロ)に健脚を披露した新地町チームのメンバーです。出場77チーム中、72位という成績ではありましたが、走り抜いた満足感はひとしおです。

練習から大会出場まで、たくさんのご協力と、ご声援をいただき、ありがとうございました。

農村環境改善センター (62) 2085
駒ヶ嶺公民館 (62) 3477
勤労青少年ホーム (62) 3106



▲ 立派に整備された右近清水

「右近清水」を整備

菅の沢ため池に、このほど「右近の清水」が完成し、水をくみに訪れる人が増えています。

「右近清水」は、菅の沢ため池の水利施設の一つとして、谷地小屋水利委員会(菊地止人会長)が整備していたもので、江戸時代にこの近くに住んでいた伊達政宗の孫にあたる伊達右近から命名されました。コンクリートとブロックで立派に整備された菅の沢溜め池を町の名所にした水くみ場までは、車で乗り入れできます。

水利委員会では、ため池周辺に毎年、桜の植樹も行っており、菅の沢溜め池を町の名所にしたと張り切っています。

新地町文化祭が、十一月三日と四日の両日、農村環境改善セントラルで開かれました。

新地町文化祭が、十一月三日と四日の両日、農村環境改善セントラルで開かれました。

新地町文化祭は、作品展示と芸能発表の二部門。作品展示の部には、生花・書道・盆栽・俳句・

短歌など、文化協会の会員や公

民館・勤労青少年ホームの各種

教室の受講生の作品などが多数

出品されました。また、今年は

相馬郡老人クラブ連合会の作品

展、書の秘蔵展なども行われ、

見学者の関心を集めました。芸

能発表の部では、ウイングボッ

ブス、お母さんコーラス、おど

り会、大正琴愛好会、新童会、

高校生バンドなどが次々と練習

の成果を披露し、盛んな拍手を

受けっていました。

ふるさと産業まつりが、十一月二十三日と二十四日の二日間、農村環境改善センターで開かれました。

「おこそう農業・拓こう漁業・

みんなで伸そう商工業」をスロ

ーガンに、実行委員会(農協、

商工会、漁協、町)の主催で行

われた産業まつりは、今年で五回目。農産物共進会、商工業展

などのほか、野菜・果物・魚介

トピックス

トピックスは、町内の話題をカメラリポートするコーナーです。
あなたのまわりにある話題を、企画振興課(☎ 62-2111)までお寄せください。

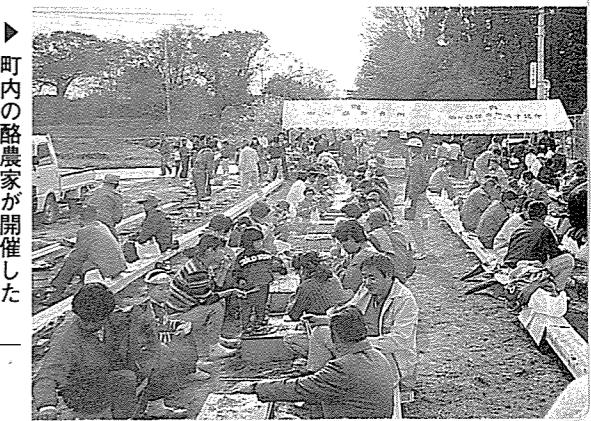


▲ 農産物の出来栄えを競った共進会

町の產品、製品を集めて 産業まつり

月二十三日と二十四日の二日間、農村環境改善センターで開かれました。

「おこそう農業・拓こう漁業・みんなで伸そう商工業」をスローガンに、実行委員会(農協、商工会、漁協、町)の主催で行われた産業まつりは、今年で五回目。農産物共進会、商工業展などのほか、野菜・果物・魚介



▶ 町内の酪農家が開催した牛まつり



△ 健康相談コーナーで血圧測定



健康を
自分でチェック

十一月三日・四日に「健康まつり」を開催しました。三日は曇、四日は雨とあいにくの天気でしたが延べ三千人ほどの方々に来ました。保健婦が担当したコーナーから、二日間様子を紹介します。

健康づくりに 3,000人が参加

体力テストコーナーでは「自分の体力年齢を知ろう」ということで、腕立て伏せ・上体前屈・閉眼片足立ち・反復横とび・垂直とびの各得点を合計し、体力年齢を出しました。大勢の方が

挑戦し、喜んだり、がっかりしたり、にぎやかな会場でした。

ふだんの運動不足を痛感した方が多かったのではないかでしょうが。便利な世の中なので、自分で気をつけないとどんどん運動

不足になり体力も衰えてしまいます。積極的に体を動かしましょう。健康相談コーナーでは、身長体重計、自動血圧計などを置き保健婦がみんなの健康に関する相談をうけました。「血圧が高い」という相談が多くありました。その子どもたちを本物の成人病にしないようにしていかなければなりません。

消費生活コーナーには、各地区の基本健診の受診状況、血圧測定値の判定別のグラフを展示しました。今年からパソコンを活用してみなさんの過去五年間の検診データーを、いろいろな角度で集計したり、統計をとったりすることができるようになりました。ご覧いただけたでしょうか? 年々、基本健診を受ける人は多くなってはいますが、まだまだ受けない方もいるよう

あります。その子どもたちを本物の成人病にしないようにしていかなければなりません。

保健補導員、食生活改善推進員も奮闘



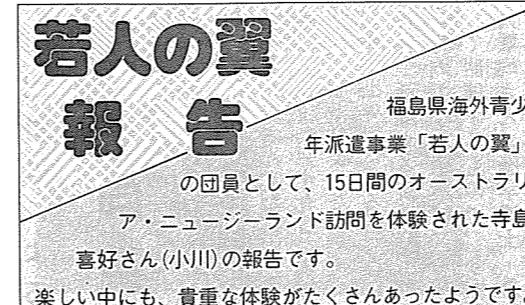
△ おやつの味は、いかがでしたか。

医薬品副作用被害救済制度

医薬品は、人の健康に欠かせないものですが、万全の注意を払って使用しても副作用の発生を防止できない場合があります。そこで、医薬品を適正に使用したにもかかわらず発生した副作用による健康被害に医療費や障害年金などの諸給付を行い救済しようというのがこの制度です。制度の仕組みを解説したパンフレットと請求用紙を無料でお送りしています。お申し込みは左記へ。

医薬品副作用被害救済・研究振興基金 総務部企画課相談係
〒170 東京都豊島区東池袋三丁目一
サンシャイン60 26階
☎ 03(988)2101

良い見本親が示せば子もまねる



日本と季節が全く反対のオーストラリア、ニュージーランドでは、春から夏へ変わろうとしていたときで、日中は大変暖かく、一日で四季が訪れるといわれるくらい夜は寒かったのですが、湿気も日本より少なく、本当に住みやすい感じがしました。

オーストラリアでは日本総領事館をはじめ、オーストラリアの青少年問題をかかえる青少年

日本と季節が全く反対のオーストラリア、ニュージーランドでは、春から夏へ変わろうとしていたときで、日中は大変暖かく、一日で四季が訪れるといわれるくらい夜は寒かったのですが、湿気も日本より少なく、本当に住みやすい感じがしました。

オーストラリアでは日本総領事館をはじめ、オーストラリアの青少年問題をかかえる青少年

言葉は通じなくても

楽しく文化交流

周辺、習慣、生活の違いを直接体験

寺島喜好(小川・NTT勤務)



△ ホームステイで習慣や生活を直接体験

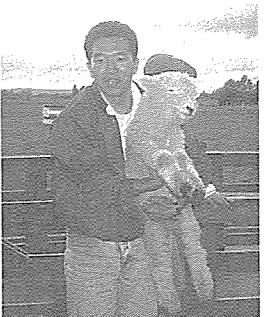
日本と季節が全く反対のオーストラリア、ニュージーランドでは、春から夏へ変わろうとしていたときで、日中は大変暖かく、一日で四季が訪れるといわれるくらい夜は寒かったのですが、湿気も日本より少なく、本当に住みやすい感じがしました。

オーストラリアでは日本総領事館をはじめ、オーストラリアの青少年問題をかかえる青少年

局、職業訓練校、アデレード大学などを、ニュージーランドではクライストチャーチ市長、ニュージーランド原住民のマオリ人の学校、日本へ輸出する野菜の研究をしている農業科学試験場などを訪問し、アデレード大学では一日日本語教授になるなど、地域の青年と歌や踊りを交え、言葉が通じなくても楽しく交流を行いました。

両国とも、人々は日本に対して大変友好的であるとともに、街には日本車が多く、商店や各会を行いました。

日本との関係が大変強い国々であると思いました。



くらしのミニアンパンナ

アイスクリーム類の種類と表示

家庭の電気製品はほとんど日本製であることにびっくりし、あらためて「貿易不均衡」という言葉を思い出しました。

そして、日本の経済力の強さに納得させられるものがありましたが、ちなみに、治安も良いせいに、日本人海外旅行先の一位と二位はオーストラリアとニュージーランドだそうです。この様に、日本との関係が大変強い国々であると思いました。

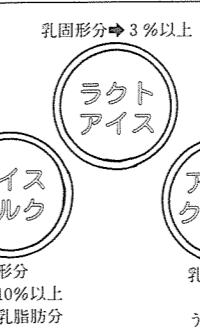
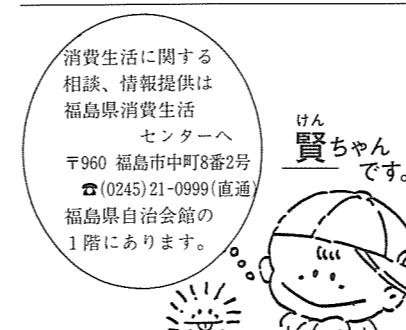
息子はサマー・ホリデーをとり、旅行に出かけるのだそうです。

今回の研修で、今まで何気なく行って来たことも、人種、習慣や宗教の違いなどによつて、いろいろ違うものだとつくづく体験をしました。それは、両親と息子の三人家族で約百二十ヘクタールの土地に、羊を三千匹、肉牛三百頭を飼

ます。子羊を押さえていた子羊の羊を思い出してしまいました。羊のシッポは短いとばかり思っていたのに、毛が汚れないように切っていたのでした。ソニーと簡単に切るのです。今

まで、羊のシッポを鎌のような物でブリードだそうです。この様に、日本との関係が大変強い国々であると思いました。

息子はサマー・ホリデーで留守だけではなくて、体験できたことで、日本との関係やマスコミで出てくる言葉の意味、そして眞実性が理解できました。そういう意味で、日本と国際化社会において、一偏的な見方しかできなかつた今までの自分に、新風を吹き込んでくれた貴重な研修でした。



暖かき家庭の愛で子は育つ

